## 今なぜ、木を植えるのか - 「はじめに」にかえて

緑の植物からなる森は、生態系の中の唯一の生産者です。それに対して人間を 含めた動物はすべて消費者であり、緑の植物に酸素と栄養源を頼っています。ど んなに科学・技術を発展させ、富を手に入れても、私たち人間は他の動物と同じ ように、緑が濃縮している森に依存して生きています。

土地本来のふるさとの木によるふるさとの森、すなわち日本人が4千年来自然 を敬い、自然と共に生きてきた日本の英知、鎮守の森(今日では世界共通語となっ ている CHINJU NO MORI) は、私たちの生存基盤です。

本物のいのちの森づくりは、混植・密植し、色々な種類がお互いに競争しなが ら少し我慢して共に生きる、自立的な生物社会の構築を目指します。このような 生物多様性に富んだ土地本来の森であれば、台風・地震・大津波にも耐えられま す。長い時をかけてその土地のあらゆる条件に耐えて生き延びている高木、亜高 木、低木、下草の多層群落を形成し、土の中のカビやバクテリアまでが、一つの 生態系というシステムとして成立、機能している土地本来の森を再生することで す。生物が生産・消費・分解の仕事をして、生態系のシステムを回復させ、環境 を安定させて維持する森づくりです。

地球温暖化の問題は、人類が未来を健全に生きのびるために、国境を越え、民 族・宗教などのさまざまな枠を越えて、今すぐみんなが取り組まなければならな い課題です。私達は、現在の豊かな生活を維持するために、毎日化石燃料を燃や して二酸化炭素を排出しています。人間活動が活発になり、産業・工業が発達し て、市民の生活が豊かになるにともない、排出される二酸化炭素の量も急増しま す。二酸化炭素を減らす最も確かな方法は、徹底的な発生源や省エネ対策と共に、 もう一度、土地本来の生物多様性を育む強い森を再生し、炭素を、木に、森に閉 じ込めることです。日本の1億3千万人が、世界の70億人が、四年に一度のオ リンピック・パラリンピックという大イベントを契機に、1人3本、10本と植えて、 自分の足元から森をつくったらどうなるでしょう。

数百年・数千年続く土地本来の木を植えることは、今すぐ、どこでも、誰でも できる積極的な地球温暖化対策です。他の様々な二酸化炭素の発生源対策ととも に、一人ひとりが真剣に取り組むことです。行政、企業、国際機関、地域の各団 体、NPO、NGO が森づくりの舞台監督、主役は小・中学生の皆さんから壮年・ 熟年の人たちまですべての市民です。ともに額に汗し、大地に手を触れて、足元 からいのちの森をつくっていきましょう。

あなた自身とあなたの愛する人、あなたの隣人と、そして、人類を支えている すべての野生生物が共に生きのびるためです。土地本来の森をつくることは、生 態系(エコシステム)を地域から地球規模で維持し、人類がこの緑の惑星、地球 で未来に向かって生きのび、着実に発展する、もっとも的確で正攻法の手段であ ります。ともに、足元から、今すぐ木を植えましょう。

> 2019年4月 宮脇 昭

\*「いのちの森づくり 2020」パンフレットより 事務局・出雲大社相模分祠 草山清和 『いのちの森づくり』藤原書店、2019年、序文

## 【樹種リスト】

植樹祭 -いのち(鎮守)の森を世界に-

	種類別	種名	規格	新植栽比(%)	本数
	常緑高木	タブノキ	2~3年生	20+	312
		アラカシ	"	4	60
		スダジイ	"	5	75
		カゴノキ	"	8	109
		イヌマキ	JJ	2	30
	常緑亜高木	ヤブツバキ	11	6+	91
		モチノキ	"	5	75
		ヤブニッケイ	JJ	5	75
		シロダモ	11	6+	91
中		カクレミノ	"	3	45
		モッコク	11	2	27
央	落葉樹	ケヤキ	11	4	60
		イロハモミジ	"	5	75
		ヤマザクラ	"	8	120
部		ウワミズザクラ	"	3	45
		イヌシデ	11	3	45
		ムクノキ	11	3	45
		エノキ	"	3	45
	林床低木	ヒサカキ	"	1	15
		ネズミモチ	"	2	30
		ヤツデ	"	1	15
		マンリョウ	"	1	15
	22種			100+	1500

## 協力

たまもりクラブ NPO 法人国際ふるさとの森づくり協会 中栄信用金庫 株式会社エッチアールディ 東京マリアライオンズクラブ ソフィアフィットセラピーカレッジ ウェインズグループ 南はだの村七福神と鶴亀めぐり 社会福祉法人進和学園 秦野交通株式会社 横浜ゴム株式会社 横浜トヨペット株式会社 秦野市 Yokohama ゆめの舞 出雲大社相模分祠有志の会 エスペックミック株式会社 NPO 法人地球の緑を育てる会 株式会社レンブラントホールディングス マインドフルネスプロジェクト つなぎびと・つたえびと ジャパンニューアルファ 有限会社小野印刷工業

## 監修

横浜国立大学名誉教授 東京農業大学名誉教授 エスペックミック株式会社 株式会社研進 環境再生医 植生工学士

藤原一繪 中村幸人 高野義智 加藤ナルミ